



我如古児童センター 完成

本市で5番目となる我如古児童センターが、6月1日(火)にオープンしました。同施設は、県営志真志団地の隣に位置しており、902.42㎡の敷地に、2階建ての建物で、遊戯室や学童クラブ室、図書室等の充実した施設を備えています。

ぎのわん 第75号

市議会だより

宜野湾市議会

宜野湾市野嵩一丁目1番1号
電話 (098) 893-4411(内 337)
印刷 株式会社東洋企画印刷



定例会の経過

2月	24日	議会運営委員会
	26日	会期の決定、施政方針及び案件説明
3月	3日	提出案件に対する質疑
	4日	提出案件に対する質疑、常任委員会への審査付託
	5、8、9日	常任委員会議案審査(総務、建設、経民)
	11日	中間表決、一般会計及び特別会計補正予算
	12、15~17日	一般会計新年度予算審議
	15日	常任委員会議案審査(経民)
	18、19、23~26日	一般質問(質問者 23名)
	23日	常任委員会議案審査(総務、建設)
	25日	各会派代表者会議
	29日	各常任委員会の審査報告及び表決

平成22年度 予算案全会一致で可決 一般会計予算 290億円

第三五二回宜野湾市議会定例会は、二月二十六日から三月二十九日までの三十二日の会期で開かれました。今定例会は平成二十二年度の一般会計予算や、その他の特別会計予算のほか、控訴の提起に関する専決処分承認や、公共工事における市内企業優先の陳情、市道の認定についてなどの、二十八件にわたる議案等が審議されたほか、二十三名の議員による一般質問も行われました。

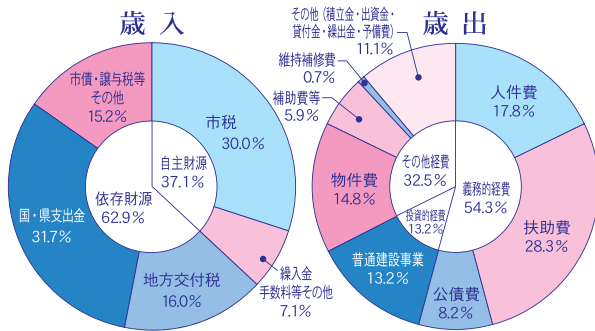
3月 定例会
会期
2月26日
〜
3月29日

3月定例会 主な議案の 審議経過

平成二十二年
一般会計予算を可決

本年度一般会計予算案は、二百九十億円で対前年比十六%の増となり、主に民生費の子ども支援事業で二十億余、生活保護事業で二十一億余、伊佐・伊利原市営住宅建替事業に四億七千万などが歳出に組み込まれています。

平成22年度 一般会計歳入歳出予算性質別の状況



平成22年度 各会計別予算 (単位:千円)

会計名	予算額
一般会計	29,000,000
特別会計	
国民健康保険	11,442,939
老人保健医療	2,561
介護保険	3,787,762
介護老人福祉施設	318,678
後期高齢者医療	586,667
下水道事業	1,700,000
宇地泊第二土地区画整理	987,888
佐真下第二土地区画整理	478,861
合計	48,305,356
水道事業	
収益的、資本的収入	2,132,481
収益的、資本的支出	2,385,852

自己負担金を無料

新規事業としては、宜野湾中学校校舎・武道場・水泳プール増改築事業、重点分野雇用創出事業、地域人材育成事業、公園内戦跡等周辺整備事業など新たに十二件が盛り込まれ、継続事業も真志高中学校校舎増改築事業や緊急雇用創出事業など二百一の事業、合計百十三件の多様な事業が実施されます。

四日間にわたり(八ページ参照)行われた予算審議では、国に対する訴訟の可能性調査委託費や緊急雇用対策、防災計画見直し事業、教育及び住民福祉等に関して多くの質疑がなされ、全会一致をもって可決されました。

公共工事での市内優先を採択

建築業者会ら三団体から「工事の発注方法に関するお願い」として公共工事での市内企業優先の陳情が提出されました。付託された建設常任委員会では、現在の景気低迷の厳しい状況や、他市にも参入できないなか、本市の工事でも受注が厳しいことの訴えを重く受けとめ、全会一致で採択しています。

火災予防条例の一部改正

消防法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、個室型店舗の防火安全対策を図るための条例の一部を改正する

衆議院沖特委との意見交換

四月十二日(月)に沖縄及び北方問題に関する特別委員会(山本公一委員長)と市議会議員との意見交換が行われ、議長、各会派代表、基地特別委員長らが参加するなか、基地の置かれていく現状や早期返還の要望などの意見交換が行われました。



倉浜衛生施設組合新炉稼働

このほど、倉浜衛生施設組合のこみ処理施設が完成し、三月二十九日同施設で落成式典が行われました。同施設は環境への配慮と資源循環型施設として、従来の一・四倍の処理能力の熱回収施設「エコトピア池原」とリサイクルセンター「エコループ池原」が整備され、四月一日から本格稼働しています。



叙勲受賞

春の叙勲において、元市議会議長の天久嘉栄氏(大謝名区)が、長年の市政発展への地方自治功績により、旭日双光章を受賞されました。おめでとございます。



天久嘉栄氏

議会事務局の人事異動

平成二十二年四月一日に議会事務局の人事異動が行われました。

局長 松川正則 (昇任)
次長 松本幸雄 (監査委員会)

議事係長 宮城秀樹 (昇任)
議事係 松田江里奈 (新採用)

庶務係 宮城顕治 (土木課)

よろしく申し上げます。

なお、石川義光事務局長が定年退職となり、多和田真満係長が選挙管理委員会へ、玉城学が税務課へ異動となりました。大変お疲れさまでした。

照

一般質問

今定例会は、23名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。紙面の都合上簡潔に掲載いたします。詳しい内容は、市議会会議録を自治会事務所や議会事務局に保管しています。なお、市のホームページにも掲載していますので御利用ください。

答弁者

- 市長 伊波洋一
- 副市長 安里 猛
- 教育長 宮城茂雄
- 水道事業管理者 多和田真光
- 総務部長 仲村 隆
- 企画部長 城間盛久
- 基地政策部長 山内繁雄
- 福祉保健部長 平田康夫
- 市民経済部長 新田宗仁
- 建設部長 稲嶺盛政
- 教育部長 伊佐友孝
- 指導部長 下地邦敏
- 消防長 呉屋正成
- 会計管理者 赤嶺京子

西海岸地域への企業立地について 新垣 善正 議員

○議員 第一街区の用途指定区域をまだまだお守りになるのか、それとも用途の幅を緩めようと思っておりますか。

○市民経済部長 当初の目的通り、アフターコンベンション機能を集積していくことが、基本的な考え方であります。

○議員 アフターコンベンションという枠に縛られ塩漬けになると、市民の期待を裏切ります。課税客体の確保や雇用面のためにも、優良企業の進出や公募方法について、まだ議論できる余裕はあるか。

○市民経済部長 あくまでコンベンションの補完施設であるということには変わりありません。ただ、企業の公募をする際の要項作成については、議員や有識者等の意見も参考にし、進めていきたい。

○議員 もう一つ、西海岸に特定して、自然エネルギーを使った発電を導入した企業に対し、優遇税制の条例制定等ができる可能性はありますか。

墓地の現況調査報告について 森田 進 議員

○議員 墓地需要に関する研究では、三千五百二十九基の墓が確認されていますが、特に多いのはどの地域ですか。

○市民経済部長 平成八年以降、千二百二十五基増加しており、そのうち八百三十八基は無許可で建設されていることがわかりました。墓の分布状況は野嵩が最も多く、次いで大山、我如古となっております。

○議員 市民の意向や本市の墓地に関する課題は、どのよ

うなものがございますか。

○市民経済部長 五・四・一％が家族墓を望んでおり、将来の墓地需要予測では、あと三千三百三基必要となっております。しかし本市の狭隘な土地では厳しく、今後は共同型墓地も模索する必要があります。

○議員 先進自治体の取り組みや、公営墓地の検討も大切かと考えますがいかがですか。

我如古区内への進入路整備について 又吉 清義 議員

○議員 南部国道事務所が進めている国道三三〇拡幅工事に伴う我如古一丁目への進入路整備は、どうなるのか。

○建設部長 国道が四車線になることから、中央分離帯が設置される予定です。そのため普天間方面から該地域への進入については、五力所の進入路のうち、四力所は進入できず、中部商業側のみ進入可能な交差点になると思います。

○議員 普天間方面からの進入路が一方所、そして該地域から那覇方面に向かうのも一

力所となるため、交通渋滞は目に見えています。この進入路に関して、どのような形態であるのか御存知ですか。

○建設部長 議員がおっしゃるように私も十分認識しており、今後当該事業終了に伴って、後追いで事業ができるのか整備計画等を立てて、検討していきたいと思っております。

○議員 完成してしまうと、進入路も出口も一方所になり、かなりの交通渋滞となりますので、ぜひ我如古区民のためにも整備をお願いしたい。



道路拡幅整備が計画されている中部商業高校前の国道330号

防災に関する取り組みについて 知念 吉男 議員

○議員 本市は、地域防災計画が策定されていますが、障害者や弱者を守る細かな支援策はどのようになされているのでしょうか。やはり地域の自主防災組織を強化しつつ、このような方々を認識できる体制づくりが必要と考えますがいかがですか。

○総務部長 災害時要援護者支援対策協議会が結成されていますが、登録者が少ない状況にあります。今後は社協との連携を深め、災害時に対応できるような対策も充実させてまいりたい。

○議員 市民から防災無線が聞こえづらいという声があり、災害時においては、なくてはならないものですので、日ごろから点検を行っていただきたいのですがいかがですか。

○市長 防災無線や装置等がしっかり機能するか確認しながら、いつ起きても対応できるように取り組んでまいりたい。

○議員 ぜひ日ごろから防災対策のチラシを配るなど、その対策もとっていただきたい。

地域防災計画について

岸本 一徳 議員

○議員 当該計画の見直し作業においては、避難場所と経路を明確にすることが、ハザードマップの意味であると考えますがいかがですか。

○市長 ささまざまな災害を想定し見据えた上で、ハザードマップを示す必要性があり、今回の津波の経験も生かしながら、適切な指示ができるよう、仕組みや避難などをこの計画の中でつくっていききたい。

また浦添市では、救急搬送の要請で自分の症状を伝えられないケースがあったため、このような場合にすぐ対応できるように、要援護者と高齢者、障害者世帯を対象とした救急医療情報キットの配布を始めており、本市においてもこの事業が必要と考えますがいかがでしょうか。

○議員 市内に、百力所以上あるバス停のうち、七カ所しか上屋が設置されていない。通勤通学や各種イベント等のバス利用状況について、調査したことはありますか。

○議員 集約施設となっており、公共交通の利用も高まると予想されます。これを踏まえてコンベンションセンター前だけでも優先的に設置するよう要請すべきではないですか。

市内バス停留所の上屋設置について

比嘉 憲康 議員

○市長 御指摘の場所については、優先的に整備するよう要請しているところで、コンベンションエリアにふさわしいバス停の設置を粘り強く求めてまいります。

○議員 利用者利用しやすいバス停の設置改善を、粘り強く要請していただきたい。

公共工事の発注のあり方について

桃原 功 議員

○議員 本市の公共工事の市内と市外の割合は七対三であるが、他市では十対〇の地域もあり、市内業者が市外で仕事とれない、市内でも他市の業者に低価格で落札される厳しい現状にある。市内に本店を置く業者に限りよう期限付きでも検討できないか。

の考え方を尊重したい。

○議員 低入札価格調査制度を撤廃し、最低制限価格制度を導入するという要請を、どのように受け止めているか。

○議員 民間の方々との厳しい現状をしっかりと認識した上で、時限的に柔軟性を持って、要請にこたえていただきたい。

○総務部長 七対三とありますが、できるだけ市内業者を指名し、育成していきたい。

○議員 市民の方々の厳しい現状をしっかりと認識した上で、時限的に柔軟性を持って、要請にこたえていただきたい。

○市長 基本的には今の入札制度が間違っていないと、競争性を維持しつつ、これま

○議員 嘉数八号は、観光客の行き来や子供たちの通学路になっており、危険な状況で



市内バス停への設置が要望されている、上屋根付バス停

介護保険認定のあり方について

大城 君子 議員

○議員 介護サービスを利用するための要介護、要支援の認定を早目にしてほしいのですが、どのように対応していますか。

○福祉保健部長 がん患者の方、また家族の方が介護の申請に来られた場合は、調査を早目に行いまして、認定結果が早く出るように努めています。現在、週二回審査会、月に大体八回ぐらい審査会を実施しています。その中でがん患者の家族の方が窓口に来られたときに、その辺のお話を

お伺いし、緊急度を把握しながら、できるだけ早目に審査、介護の認定をしている状況でございます。

○福祉保健部長 御指摘の訪問、それから往診は、医療行為に關することになりますので、これらについては介護の中では現在、業務としては取り扱っていない事項です。

市道嘉数二号・八号の整備について

伊波 秀男 議員

○議員 嘉数三号は、嘉数アパート前のところが狭く対向車が来たら通れず、カーブで対向車が見えないので、改善してほしい。

○建設部長 当該箇所の歩道の設置については、現時点では一応拡幅して歩道を設置するという計画はありませんが、現道幅員内、現在五メートルから十メートルまで幅員がありますので、その中で外線側及び横断防止さく等で暫定的に歩道が確保できるか、自治会とも協議して検討していきたい。

○建設部長 アパート側のブロック塀と隣のブロック塀等の補償及び一部の用地を取得いたしまして、幅員を五メートルまで拡幅し、見通しもよくなるように改善する予定でございます。



民間委託された学校給食センターを視察 (千葉県浦安市)

学校給食センターの民営化について

仲村 春松 議員

◎議員 宜野湾市の行財政改革のために、再度原点に立って民営化を推し進める方向で検討すべきではないか。

◎指導部長 教育委員会としては、体育とか家庭科とか、授業を通してながら給食との関連を考えて食育の計画をつくり、今後はいろいろな状況を踏まえながら検討していきますが、当面は現状を維持していく方向で考えています。

◎市長 学校給食センターの民営化は、子供たちの学校給食をしっかりと支えていく立場

から、直営で取り組んでいきたい。御指摘の行財政改革というのは大変重要ですが、子供たちへのサービスの継続を実現することが、我々に課された課題であると考え、真志喜給食センターや普天間第二給食センターの建てかえも直営を基本に考えています。

◎議員 すべて民営化ということではなく、那覇市、浦添市が取り組んでおります調理部門の民間委託も視野に入れて、行政運営を行っていただきたい。

◎議員 市教育委員会は、宜野湾高校に通信課程が併設されるという動きがあることを把握しておりますか。

◎議員 本市の子供たちを将来的に不利益、不平等な立場に陥れてはならず、通信課程を併設するのであれば、教育環境の整備をきちんと行い、生徒や保護者、教師にも納得できるように説明をするように強く申し入れてくださるようお願いいたします。

◎指導部長 説明会に関して

通信課程併設に係る学習環境について

喜舎場 保 議員

◎議員 市教育委員会は、宜野湾高校に通信課程が併設されるという動きがあることを把握しておりますか。

◎指導部長 県教育委員会から電話、文書等で直接の説明は受けていないのが実情であります。

◎議員 市教育委員会は地域の最たるものであり、情報がないというのは本当におかしいです。地域説明会にもぜひとも参加していただきたいが、いかがでしょうか。

暴走行為への対策について

島袋 亀次 議員

◎議員 宜野湾市暴走行為と暴走行為をおおる行為の防止に関する条例第十二条の二項の伝家の宝刀をとっていただきたい。

◎市民経済部長 第十二条の意図していることは、暴走をやっている人たちに對する規定ではございませんで、あくまで期待族等に対する規定でございます。それについては、当然おろし行為をする者に対しては、宜野湾署としては、そういった人たちの解散とかは十分力を入れながらや

っております。ただ、昨今の暴走族の行為というのは、二、三台のバイクで何度もそこを往復するというふうな状況がございます。従前みたいに大量の車両を連ねるといふことは余りないということもあって、おろし行為そのものも目立っていないということもあります。

◎議員 まだまだ期待族、おろし行為等、結構おります。宜野湾署は、解散を命じるだけではなく、十二条で強攻策をとるよう強く要望します。

宜野湾小学校横の市道の安全対策は？

佐喜真 進 議員

◎議員 宜野湾小学校のスクールゾーンには、何も規制がないのですか。

◎市民経済部長 スクールゾーンでの歩行者専用という位置づけの際には、地域住民の同意が必要になります。宜野湾小学校についてはそこまでの指定はありません。

◎議員 スクールゾーンで最近事故が多発しています。非常事態ではありませんか。

◎教育部長 十二月定例会でも質問があり、関係部署で調整をして花壇を撤去後、歩道

として使用できるように、協議を進めているところでです。

◎議員 その後もまた事故が起きています。撤去工事は、何月までできるのですか。

◎教育部長 花壇と樹木については、五月中の撤去を予定しています。電信柱は、撤去後舗装も必要になるため、関係部署とも協議し、早目に実施したいと思っています。

◎議員 電柱は学校敷地内に入れないと、道路は狭いままだと思います。ぜひ検討をお願いいたします。



安全確保のために花壇が撤去された宜野湾小学校横の市道



接触事故が起きた嘉数小前横断歩道

嘉数小・中通学路の安全対策について

谷畑 誠 議員

○議員 嘉数小学校に通じる交差点で、横断歩道用信号機が青にもかかわらず、横断中の小学生が、車両にひかれ大けがをしました。この交差点は東に向かう車両に対して日差しが差し込み、信号機が見えにくく非常に危険です。当該箇所にもそれを知らせる道路標識等の設置が必要と考えますが、いかがですか。

調整をしているところで、標識については、設置が可能かどうか検討していきたい。

○議員 嘉数中学校正門入口前の横断歩道も事故が多発していることを考慮して、押しボタン式信号機でも構わないので対処すべきと考えますが、いかがですか。

○市民経済部長 信号機のほうがより交通安全に効果的だという認識は同じです。押しボタン方式も含め、実情も訴えながら、引き続き警察署のほうと協議を進めていきたい。

○市民経済部長 逆光でも鮮明に見えるLED方式の信号機に改善していきたいと、県公安委員会と宜野湾警察署が

大謝名地域の民間開発行為について

天久 盛忠 議員

○議員 大謝名四丁目六百七十八の一番地付近における業者の土地開発に対し、地域住民が大変困っている状況にあり、市へ嘆願書が提出されております。この現状についてどのように考えていますか。

○建設部長 現地は県の急傾斜地崩壊危険箇所であり、指定箇所ではないため拘束力はございません。また、開発行為は建物をつくる目的であれば法的規制や拘束力はありますが、自己の土地の保全ということに対しては、市

としてそれ以上追求することはできない状況であります。

○市民経済部長 県の赤土等防止条例に違反しているため、環境保全の観点から工事の進め方等について、引き続き指導を行ってまいります。

○議員 業者による開発行為は、利益を上げるためにいろいろな方策を仕掛けてくると思いますので、地域に不利益が生じないためにも、行政の断固たる指導も含めて、法的な措置が講じられるよう調査、研究していただきたい。

公共工事に関する発注方法について

伊佐 光雄 議員

○議員 建設業界を取り巻く環境は大変厳しく、会社経営が困難に陥っている状況にあるため、市建設業者会を含む三団体から工事の発注方法について、市議会及び市当局へ要請書が提出されており、建設常任委員会での審査結果は採択であります。市はどのように対応するのか、伺いたい。

○副市長 三団体からの要請について、趣旨は理解しておりますので、新年度四月早々にも事業部署とも協議しながら

ら、どのような対応策が一番いいのか検討したい。

○市長 市としても議会の結論を重く受けとめ、できるだけ市内業者を優先に指名をしていくという考えを基本としております。なお、市内業者数の問題もありますので、制度においてどのようなことが可能なのか、調査、検討しながら取り組んでまいります。

○議員 市内業者育成のためにも、大所高所から行政運営をしていただくようぜひともお願いしたい。

はしか予防接種の実施について

座間味 好子 議員

○議員 二〇〇七年と二〇〇八年には、各地ではしかが流行し、全国高校総体でも感染による予選大会出場辞退などが相次ぎ、社会問題になりましたが、本年の美ら島沖縄総体二〇一〇に向けて、本市のMRワクチン接種の実施計画がどのように検討されているのか、伺いたい。

○福祉保健部長 本市では実施要領を策定し、市の指定する医療機関において、個別接種の方法により実施する計画で現在進めているところです。

○議員 はしか感染が原因で重篤な症状を引き起こす場合もあり、早めに予防策をとらないといけないと思います。予防接種の啓蒙、啓発について、学校教育ではどのように行われていますか。

○指導部長 はしか予防接種の勧奨リーフレット等を活用し、学級指導や保健指導を含めて家庭と子供への指導に取り組んでいるところです。

○議員 ぜひとも予防接種を前倒しで実施し、高校総体を成功させていただきたい。

給食センター等の民間委託について

大城 政利 議員

○議員 給食センターが民間委託できない一つの理由に食育とあるが、委託をするとサービスは落ちるのですか。

○教育長 食に関する正しい知識と判断力を養うため、学校給食が重要な役割であることが、学校教育法で押さえられています。民間委託で心配なのは、営利の追求でマイナスイ面がでてこないかなど、理念の問題があると思います。

○議員 なぜ公務員なのか、献立は栄養士で、調理員は作業するだけではないか。

○指導部長 学校との連携の中で子供たちのふれあい、あるいは職場体験をしながら働く意義を学ぶ場にするなど、教育的な分野というものでも、その価値はあると思います。

○副市長 直営で堅持をしながら市民サービスを考える分は維持し、定員適正化計画を確実に取り組んでまいります。

○議員 行財政改革大綱の流れが、現市長から変わってきている。公あるいは民がやるべき等の検討がされていない。行財政改革は甚だおかし。

AEDの無料貸し出しと講習について

伊波 一男 議員

◎議員 各種団体にAEDの無料貸し出しができないか。

◎総務部長 貸し出しの場合、取り扱いができる医療従事者や普通救命講習者がいること、条件や、講習等の責任があるということが課題となっていますが、担当窓口の問題等も含めて検討していきたい。

◎議員 ぜひ前向きに検討してほしい。次に、小学校では、命の大切さを教育の中でも教えていると思いますが、AEDに対してどのような講習会を持っているのか。

夜間保育への支援方について

島 勝政 議員

◎議員 本市の母子及び父子世帯数について伺いたい。

◎福祉保健部長 平成二十年十月一日現在で住民基本台帳から把握できる世帯数は、母子世帯が千六百五十五世帯、父子世帯が百三十世帯となっております。

◎議員 夜間働かないと生活できない母子世帯等に対し、何か支援策はありませんか。

◎福祉保健部長 昨年実施の次世代育成支援行動計画(後期)基礎調査報告書の結果により、延長保育について、

では、ニーズをほぼ満たしているものと理解しておりますが、認可外の二十四時間開園の夜間保育園を利用せざるを得ない保護者がいらっしゃるのも事実でありますので、今後の保育ニーズの動向等も注視しながら、保育サービスの向上に努めてまいります。

◎議員 ニーズが少ないとしても、本市で深夜まで子供を預けて働かなければ生活していけない世帯があるのは事実です。認可の夜間保育園の設置検討をぜひお願いしたい。

校区再編に伴う通学路の整備について

平良 眞一 議員

◎議員 志真志小学校へ渡る通学路の架橋部分の手すりが高くて危ないと感じるが、高さはどれくらいあるのか。

◎教育部長 低いところで二メートル、一部高いところは一・八メートルです。

◎議員 低いフェンスには足をかける部分があり、ランドセルを背負って下をうつむくと転落する可能性が非常に高いのですが、安全対策はどのように考えていますか。

◎教育部長 安全確保のため一・八メートル程度までかさ上げをする計画で学校側と協議していきたい。また仮の安全対策として、足がかけられないように全面的に一・三メートル程度のカバーをし、その後本体工事に入りたいと思っています。

◎議員 その高さでも私は絶対に危険だと思います。もっと高さを上げるようにできないのか、もう一度検討してください。同地域は、通学路の安全、安心を条件に編入を受け入れたのですから、しっかりと守っていただきたい。

海軍病院建設に伴う本市への影響は？

呉屋 等 議員

◎議員 以前本市は、防衛施設局からの海軍病院への水道給水接続要請を断っており、水道法では給水申請に対し正当な理由なく断った場合、懲役もしくは罰金に処するとあります。防衛省や県は、市長が反対というのみでは正当な理由に該当しないという見解であります。そこまでの判断の上で接続を断ったのか。

◎市長 現時点で水道の申請はございませんので、違反してはしません。そこは北中城側から給水されており、あえ

て本市から給水せずとも目的は実現されていると思います。

◎議員 いわゆる基地交付金が毎年減少しているため、海軍病院を担保に、交付金の増額要請してはいかがですか。

◎市長 土地を地主に返すことで、普天間の発展につながり、人々が働き、固定資産税や住民税などがふえます。逆に基地機能が続くほど、財源的に減るわけでありませぬ。

◎議員 私も反対ですが、既に建設されており、現実的に元を取るようお願いします。

交通安全対策について

知名 朝喜 議員

◎議員 嘉数中学校正門前は、通勤、通学車両が多く、真栄原交差点から渋滞しており、その車両の間を生徒が横断するなど大変危険な状況です。ぜひ信号機を設置していただきたい。また大謝名方面への右折車線が短いため、渋滞している車列の横を、右折する車両が通過する状況となっておりますので、右折車線を延長していただきたい。

◎市民経済部長 交通安全に関する信号機や路面標示などは、公安委員会の規制標識と

なるため、その方法が可能かどうか、公安委員会へ協議してみたいと思います。

◎議員 県道三十四号線、満点食堂前交差点への信号機設置については、以前から要請のある場所であり、そこも交通量が多く、事故もよく起きています。区民の安全のために、ぜひ検討していただきたいのですが、いかがですか。

◎市民経済部長 市としては、付近住民の利便性の意味から粘り強く、関係機関へ設置要請をしていきたいと思っております。



危険と指摘された箇所に、仮の安全対策を実施

第352回宜野湾市議会定例会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第 3号	平成21年度宜野湾市一般会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第 4号	平成21年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	原案可決(全会一致)
議案第 5号	平成21年度宜野湾市老人保健医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決(全会一致)
議案第 6号	平成21年度宜野湾市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第 7号	平成21年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第 8号	平成21年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第 9号	平成21年度宜野湾市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第10号	平成21年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第11号	平成21年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	原案可決(全会一致)
議案第12号	平成22年度宜野湾市一般会計予算	原案可決(全会一致)
議案第13号	平成22年度宜野湾市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第14号	平成22年度宜野湾市老人保健医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第15号	平成22年度宜野湾市下水道事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第16号	平成22年度宜野湾都市計画宇地泊第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第17号	平成22年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第18号	平成22年度宜野湾市介護保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第19号	平成22年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第20号	平成22年度宜野湾市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第21号	平成22年度宜野湾市水道事業会計予算	原案可決(全会一致)
議案第22号	宜野湾市職員の給与に関する条例及び宜野湾市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第23号	宜野湾市火災予防条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第24号	市道の認定について	原案可決(全会一致)
議案第25号	交通事故に関する和解等について	同意(全会一致)
議案第26号	専決事項の指定について	修正可決(全会一致)
議案第27号	平成21年度宜野湾市一般会計補正予算(第5号)	原案可決(全会一致)
議案第28号	倉浜衛生施設組合理約の変更について	原案可決(全会一致)
議案第29号	控訴の提起に関する専決処分の承認について	承認(全会一致)
陳情第59号	宜野湾市の工事発注方法に関するお願いについて	採択(全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第37号 地方税法第37条の2及び第314条の7に基づく条例改正について。 陳情第53号 在沖米軍人の基地内居住義務化と基地内住宅の建設計画の中止を求める要請。 陳情第55号 核兵器の廃絶と恒久平和を求める意見書及び決議の採択について。 陳情第58号 所得税法第56条の廃止を求める陳情。	承認(総務常任委員会) (全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第46号 区画整理事業地に係る保留地処分促進について。	承認(建設常任委員会) (全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について 陳情第30号 バイオ燃料使用に係る要請。 陳情第45号 第39回沖縄県母子寡婦福祉大会の決議の実現について。 陳情第49号 「30人以下学級完全実現」のための陳情。 陳情第50号 義務教育国庫負担堅持及び2分の1復元を求める陳情。 陳情第56号 改正国籍法に関する陳情。 陳情第57号 「保育所・児童入所施設の環境改善を求める意見書」の採択を求める陳情。	承認(経済民生教育 常任委員会) (全会一致)

第353回宜野湾市議会臨時会付議事件一覧及びその結果

事件番号	事 件 名	議決結果
議案第30号	平成22年度宜野湾市一般会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第31号	平成22年度宜野湾市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第32号	平成22年度宜野湾市介護老人福祉施設等特別会計補正予算(第1号)	原案可決(全会一致)
議案第34号	宜野湾市国民健康保険税条例に関する専決処分の承認について	承認(全会一致)
議案第35号	宜野湾市児童館設置及び管理条例の一部を改正する条例について	原案可決(全会一致)
議案第36号	固定資産評価員の選任について	同意(全会一致)
	閉会中の継続審査申し出について 議案第33号 宜野湾市税条例に関する専決処分の承認について	承認(総務常任委員会) (全会一致)



鳩山首相に対し、市議会を代表して呉屋勉副議長が危険除去、早期返還を要望。



県外、国外移設を求める県民大会に多くの議員が参加しました。



交通安全週間に、市役所前で市議会議員が交通安全を呼びかけました。

議会フォト提示板